

私学経営研究会（理事長・校長部会）

私立学校は社会に存在する諸問題に正対し、新しい時代の要請に応えるとともに、人間のあるべき姿を追い求めながら教育を続けてきました。その一方、私学を取り巻く環境は厳しさを増しています。そのような状況においても、東京の私立学校がよりよい教育環境を構築するための一助としていただきたく、今年度は以下のようなプログラムをご用意いたしました。

① 「働き方改革」への関心の高まりとともに労基法改正も実施され、より良い対応への準備が求められています。そこで今年度も名川・岡村法律事務所の弁護士をお招きし、学校における労働問題についてのご講演をお願いしました。分散会や無料法律相談等のプログラムも通じて、きめ細やかなご指導をいただきながら問題の共有と解決をはかり、私学の財産の一つである教員の働き方について考えます。

② 多様性がより大切な価値を持つ社会において、教育現場も日々新たな事態に直面することが増えています。研究目標でもある【『共に生きる』新たな教育】への一環として、LGBTについての知識や理解を深めるべく、キャリアコンサルタントの松永美佐寿氏にご講演をお願いしました。トランスジェンダーの生徒に学校はどう向き合うかについて貴重な示唆を得ます。

③ 文部科学省が進めている高大接続改革における「大学入学共通テスト」検討・準備グループのメンバーでもある平方邦行協会副会長による講演を実施します。新テストの動向の最新情報をご提供いただきながら、学校教育が変革期を迎えている今、改めて私学教育における不易と流行を問う機会にします。

今年度より理事長校長職に就かれた方にも、経験豊かな方にも、重責を担っておられる皆様にご満足いただける充実した内容となることと存じます。あわせて共に語り合い、和やかに親交を深める貴重なひと時ともなることと思われまます。ご多忙の折とは存じますが万事お繰り合わせのうえ、ぜひご参加いただきますようご案内申し上げます。

1. 研究目標 **進化を目指す『共に生きる』新たな教育**
2. 会 期 **7月26日（金）・27日（土）・28日（日）の2泊3日（現地集合・解散）**
3. 会 場 **山翠楼（神奈川県奥湯河原温泉）〒259-0314 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上673**
TEL：0465-63-1111 <http://www.sansuirou.co.jp/>
4. 募集定員 **50名（理事長・校長・副校長等）**
5. 参加費 **57,000円**
（2名1室利用。宿泊費〈2泊5食〉、資料印刷費、懇談会費）
6. 日 程 7月26日（金） **12：30受付開始** 13：00開会式
7月28日（日） 11：30閉会式終了予定



時間 月 日	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
7月26日（金）					受 付	開 会 式	テ ー リ ン グ オ リ エ ン	報 告	講 演 Ⅰ	休 憩	夕 食 ・ 懇 談 会
7月27日（土）	朝 食	分 散 会	法 律 相 談 ・ 私 学 財 団 危 機 管 理 セ ミ ナ ー	昼 食		講 演 Ⅱ		分 科 会	休 憩		夕 食 ・ 懇 談 会
7月28日（日）	朝 食	講 演 Ⅲ	閉 会 式								

※プログラムの間には小休憩を設けます。

7. 研究内容

① 報告 (26日 14:30~15:30)

「最近の私学関連の情報提供」 東京都生活文化局私学部

東京都の私学助成予算についての説明や私学部に寄せられる様々な相談状況などを中心に、私学に関連する情報を豊富な資料とともにご提供いただきます。

② 講演 I (26日 15:30~17:30)

「学校における労働問題について」 講師 名川・岡村法律事務所 弁護士

学校法務を専門とする名川・岡村法律事務所の弁護士による講演です。今回の労基法改正対応へのよりよい準備をすすめるべく、「働き方改革」の全体像とともに学校への影響の実際について解説やアドバイスをいただきます。見直しがされた労働時間法制（残業時間の上限規制や年次有給休暇取得義務化等）や同一労働同一賃金の考え方について理解を深めるとともに、私学の特性を踏まえながら、どのような手段や工夫があるのか、ヒントを得ます。また、労働者派遣法や雇用率の引き上げもありました障害者雇用促進法の改正についても触れていただきます。

③ 分散会 (27日 9:00~11:00) 報告と講演 I を受けて

グループに分かれ、労働問題を中心に各学校で抱えている課題について意見交換をします。またグループごとに名川・岡村法律事務所弁護士より、その課題についての適切な助言もいただきます。

④ 選択プログラム (27日 11:00~12:00)

下記いずれかの、参加を希望するプログラムを参加申込書にてご選択ください。なお無料法律相談に定員がある都合上、ご希望に添えない場合もございます。何卒ご了承ください。（申込先着順）

無料法律相談（個別）&東京都私学財団事業案内 (30分+30分)

・名川・岡村法律事務所様のご厚意により、個別の無料法律相談の時間を設けます。学校における労働問題をはじめとして、保護者対応や様々なハラスメントなどまで、学校経営・運営上の事柄についてであれば総じて応じていただけます。講演や分散会などの場では難しい各校の諸事情を含めた相談の場としてご活用ください。

・東京都内における私立学校の総合的支援機関として、融資・助成や研究研修事業等を通じて私学運営の豊富なサポート実績を持つ東京都私学財団による事業案内です。

危機管理セミナー (60分)

・昨今、情報セキュリティや不審者対応、自然災害から海外留学等でのトラブルまで、学校経営における危機（リスク・クライシス）は多様化しています。またそのような状況も踏まえ、文部科学省からは「学校の危機管理マニュアル作成の手引」も出されたのは記憶に新しいところです。一方で、それに伴い複雑化する危機管理マニュアルを、事象発生時に効力あるものとするべく見直す必要性も指摘されています。本セミナーではリスクマネジメントを専門に扱う東京海上日動リスクコンサルティングの担当者より、様々な危機への対応を事例とともにご説明いただき、学校経営の体制整備の一助にします。

⑤ 講演Ⅱ (27日 13:00～15:00)

「学校に求められる LGBT の理解と対応」

～トランスジェンダーの生徒にどう向き合うか～



講師 松永 美佐寿 キャリアコンサルタント／性同一性障害支援機構相談員

【プロフィール】

家電メーカー、大学の総合研究所、人材マネジメント専門誌の記者を経てキャリアコンサルタントに。大学、行政、企業にて相談、講師業務に従事。現在は、明治学院大学キャリアセンター／総合支援室 専門相談員、日本キャリア開発協会にてキャリアコンサルタント国家資格技能講習講師等を務めている。LGBT当事者と深く関わり相談を数多く受けているほか、カウンセラー向けの研修にも力を注いでいる。GID(性同一性障害)学会、日本産業カウンセリング学会会員。

⑥ 分科会 (27日 15:15～17:00)

下記テーマごとに、参加される方の話し合いたい事柄や話題に合わせて進行いたします。参加申込書の分科会の欄で希望する方のテーマに○印をお付けください。
なお1グループの人数は5～7名ほどの予定です。

学校運営 学校運営に関わる事柄全般について話し合います。

教員の「学校における働き方」(部活動やメンタルヘルスなど)に関することや、生徒への特別な配慮(発達障害やLGBTなど)を要する場合などへの対応、その他、危機管理や保護者対応など、申込書に記載していただいた内容も含め、よりよい教育体制や環境の構築に向けて参加者同士でディスカッションをします。

教育改革 高大接続改革などの教育改革の動向に関する事項を中心に話し合います。

新学習指導要領や2020年度からの新しい大学入試、学力の3要素の育成や評価(eポートフォリオなど)、その他、ICT教育対応や道徳教科化等、申込書に記載していただいた内容も交え、教育内容や方法についての検討や情報交換をします。

⑦ 講演Ⅲ (28日 9:30～11:00)

「2020年の教育危機を乗り越えるためには・・・」

講師 平方 邦行 東京私立中学高等学校協会 副会長



【プロフィール】

2013年4月より 工学院大学附属中学高等学校 校長
文部科学省「大学入学共通テスト」検討・準備グループ
文部科学省 大学入試英語4技能評価ワーキンググループ
東京都私立学校審議会委員
日本私立中学高等学校連合会 常任理事 他にも多くの公職を務める。

8. 委員 (順不同)

委員長 高橋 博 (聖パウロ学園) 實吉 幹夫 (東京女子学園)
敷島 洋一 (青山学院) 山本 慈訓 (世田谷学園)
矢野 東 (八王子実践) 吉田 珠美 (三輪田学園)
伊藤 節子 (明治学院・明治学院東村山)